



ふくおか【Good👍】農業人100

主な農産物／米、麦、大豆、肥育豚、堆肥

# 池田 翔さん (27歳) (営農地／みやま市高田町昭和開)

## 父と同じように、新しいチャレンジをしたい!

### 《就農のきっかけ》

### 父を助きたい気持ちで就農

救急救命士を目指して大学に進学した池田さん。その資格を活かすことが可能な消防士という職業に魅力を感じることができず、就職先を決めないまま大学卒業。自分の能力を活かす道を模索していたところ、米麦経営に加えて新たに養豚部門を開始した父が、人手を必要としたため、就農しました。就農前にも、忙しい時期は農作業を手伝っていましたから、農業に抵抗はなく、「大きな投資をして新しい部門を開始する家族を助きたい」と思ったそうです。

### 《これまでの過程》

### 周りの人々に支えられて

就農して3年になる池田さんは、これまで特に農業の研修や実習をしたわけではなく、毎日父や、周囲の人たちに教えてもらいながら、日々の作業を覚え、技術を身につけてきました。

「周囲の人たちはいい人たちばかりなので、なんでも気兼ねなく聞いて教えてもらうことができました。仕事が忙しい時、きついと思ったことはありますが、毎日楽しく、やめたいと思ったことはありません。最近、豚の死亡が続くことがありましたが、その経験をばねに、豚を死なせずに済むよう、豚の病気についてもっと勉強したいと思いました。」と語ってくれました。

また、家の経営とは別に、ヘリ防除作業を行う会社組織である「エアセブンワークス」にも、構成員として作業に携わっています。ヘリ防除は4人一組のチームワークが大切な息の抜けない仕事ですが、うまく作業が終わった時の充実感はとても大きいそうです。



#### プロフィール

- 家族構成／父、母、本人 ■営農年数／約3年目
- 耕作(経営)面積／養豚(7,000頭)、米(9ha)、麦(18ha)、大豆(7ha)
- 販路／全農ミートフーズ、JA共販

### 《これからの展望》

### 人の笑顔が見たい

今の経営をしっかりと把握して固めることが第一の目標です。豚の病気についてもっと勉強し、豚の事故を防ぎたいと考えています。

また、父が新たに養豚部門を始めたように、何か新しいことにチャレンジしたいと思っています。

就農して、人とのつながりを特に感じるようになり、農業を通じて、家族や友達を喜ばせたい、人の笑顔が見たいと思うようになりました。飲食店など、消費者が喜ぶものを供給できること、農業を通じて人とコミュニケーションをとれるようなことをやれたらいいなと思います。



### Good👍 成功のためのポイント

農業は、忙しい時とそうでない時にメリハリがあり、サラリーマンとは違って、自分の都合に合わせて休みをとり、気がねなく出かけられるところが魅力です。また、2t車を水田に落として、近くの農家にトラクターで引き上げてもらったり、機械を壊したり、失敗することもあります。周囲の人々がやさしく助けてくれるところも魅力です。やさしく見守ってもらいながら、少しずつ自信をつけてこられた気がします。